

令和6年度 第1回評議員会 審議詳細

令和6年6月28日(金)兵庫県民会館 パルテホール

3 議事

第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について
特記事項なし

第2号議案 役員の選任について
特記事項なし

第3号議案 評議員候補者（加盟団体を母体とする者）の推薦について
特記事項なし

4 報告事項

(1) 学校給食事業の見直しについて
特記事項なし

(2) 事務所移転について
特記事項なし

(3) 第78回国民スポーツ大会・第79回冬季国民スポーツ大会近畿ブロック
大会及び「SAGA2024国民スポーツ大会」について
特記事項なし

5 質疑応答

芝野評議員
(三田市スポーツ協会)

質問が2点あります。1点目は、全国知事会において、予算などの関係から国民スポーツ大会の開催に異議を唱える報道がありましたが、現状で分かっていることがあれば教えてください。2点目は、中学校運動部活動地域移行で兵庫県が重点地域に指定されたとの報道がありましたが、それがどのような影響を与えるのか、現状の情報があれば教えてください。

船田専務理事

1点目については、日本スポーツ協会の評議員会に出席した際、国民スポーツ大会の在り方について、様々な分野の方々に委員会を設置し、そこで年内に一定の方向性を示すとの話がありました。現時点では具体的なことはなく、これから決めていく段階とのこと。8月下旬から9月上旬に第1回目の会合を開催する予定です。また、廃止ではなく、持続可能な大会としたいとの知事会の意向があります。当協会としては、協議の結果を踏まえて対応していきたいと考えています。

2点目については、兵庫県教育委員会の中学校運動部活動地域移行の委員会の委員として、6月18日の委員会に出席しました。兵庫県としては、県や市町の役割を整理し、今後の地域移行をどのように円滑に進めていくか推進計画を策定するようです。その計画に基づき、各市町が地域移行の動きを本格化させていくという理解です。18日の委員会後に重点地域の指定を受けるとの新聞報道がありましたので、具体的なことは兵庫県教育委員会に確認しないと分かりません。

大森評議員
(西宮市体育協会)

要望ですが、学校給食事業はスポーツ協会の大きな事業の一つです。しかし、理事・評議員の名簿を見ると、大半が競技団体の関係者です。8ページに評議員の一覧がありますが、学識経験者の4名については審議がありませんでした。給食事業に精通し、意見を言える人が理事もしくは評議員にいたるべきだと思います。冷凍・冷蔵の取扱い中止がある中で、果たしてその対応で学校給食が成り立つのか分かりません。

今井理事長

食とスポーツを一体的に進めていく中で、今後は給食の関係者もしくは専門家に参加していただきたいと考えています。理事会で学校給食事業の見直しを議論した際にも、同様の意見を頂戴しました。ただ、いきなり全てを変えることはできませんので、徐々に学校給食事業の関係者や専門家に理事会・評議員会に出席いただく、あるいは専門家の知見をいただく場を設けることが我々の課題であると認識しています。ご指導ご助言をいただければ幸いです。

但尾評議員
(兵庫県ソフトボール協会)

スポーツ協会が学校給食事業を行うことは、他府県でも同様なのでしょうか。

内堀専務理事

学校給食とスポーツ協会が一体となっているのは、全国では兵庫県のみです。元々、兵庫県体育協会（当時）と兵庫県

健康公社は外郭団体として別々に存在していましたが、県の行政改革の方針の中で、お互いのメリットを出し合い、一体的に経営していく方が効率的であるとの県の方針に基づき、一つの協会に統合されました。

嶋谷評議員
(兵庫県水泳連盟)

部活動の地域移行について、神戸市が2026年9月に中学校の平日も含めた完全移行を行うとの報道がありました。これは国の計画よりも非常に速い計画ですが、貴協会としては、このことをどう捉えていますか。

船田専務理事

先程申し上げた18日の兵庫県教育委員会の委員会では、そのような情報は出ていませんでした。地域移行については、各市町の子ども数や学校の数によって対応が異なると考えられます。比較的人口が多く、学校が多い地域は多様な対応策が取れ、資源も豊富であると思いますが、そうでない市町は対応に苦慮していると思います。そのような中でも、様々な工夫をして取り組んでいくと考えています。教育委員会が推進計画を策定し、その計画に基づいて対応していく動きもありますので、当協会としては、運動部活動地域移行に関する説明会などで理解を促進する補助事業も行っています。地域移行が円滑に進むよう支援していきたいと考えています。引き続き、情報等がありましたらご提供いただければ幸いです。